

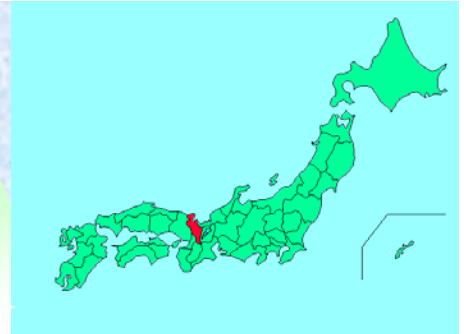


おおみすこうかきょう

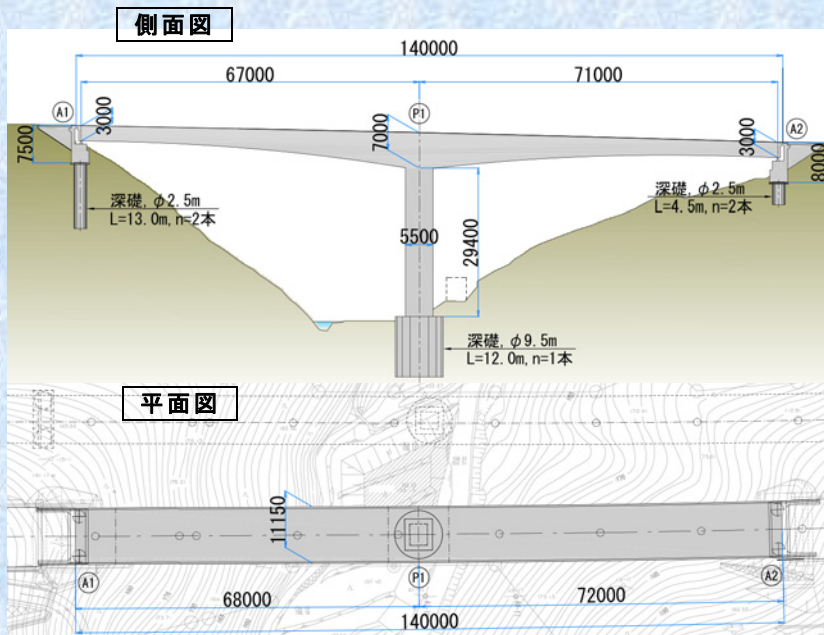
大簾高架橋

丹波綾部道路は、京都縦貫自動車道（宮津市～久御山町）の一部区間を担う延長29.2kmの高規格幹線道路として、京都府内外の各都市間の所要時間の短縮及び定時性を確保するとともに、舞鶴若狭自動車道など一体となって高速輸送道路ネットワークを形成し、観光圏の拡大及び物流の効率化による地域産業の活性化、国道9号、27号等の災害時の代替機能の確保等を目的として計画された道路です。丹波綾部道路の29.2kmのうち、平成20年度までに、綾部JCT（舞鶴若狭自動車道）から京丹波わちIC（国道27号）間10.3kmが開通しています。

大簾高架橋は京丹波わちIC～丹波ICまでの延長18.9km区間の一部であり、平成27年度に開通予定とされています。



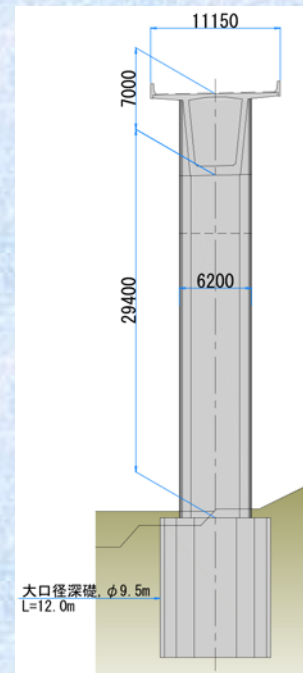
◆一般図



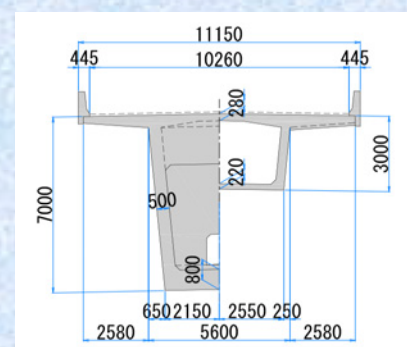
◆橋梁諸元

- 工事名：丹波綾部道路大簾高架橋上下部工事
- 発注者：国土交通省近畿地方整備局
- 設計者：東洋技研コンサルタント(株)
- 位置：京都府船井郡京丹波町大簾地先
- 路線名：丹波綾部道路
- 道路規格：第1種第3級
- 形式：PC 2 径間連続 T ラーメン箱桁橋
- 荷重：B 活荷重
- 橋長：140.0m(67.75+71.75m)
- 総幅員：11.15m(有効幅員 10.5m)
- 架設工法：張出し架設工法
- PC 鋼材：主方向：SWPR7BL 12S15.2 (フレシネー工法)
 SWPR7BL 19S15.2 (ディビダーク工法)
- 横締め：SWPR19L 1S28.6 (SM 工法)

断面図



断面詳細図



◆構造・施工概要

1) 深礎杭土留工に遠心力吹付け工法を採用

A2橋台の深礎工（ $\phi 2.5\text{m}$ 、 $L=4.5\text{m}$ 、 $N=2\text{本}$ ）には、遠心力吹付け工法を採用しています。これは、水平に回転するインペラーから、遠心力でモルタルを吹き付けることで、モルタルライニング土留めを形成する工法です。本工法を採用することにより、粉塵を大幅に低減し、良好な作業環境が確保できます。

2) 橋台背面からの架設作業車の解体

架設作業車組立時に使用したP1橋脚の作業ヤードは、他工事でも使用する工事用道路に近接していたため、架設作業車の解体に伴うクレーンやトラック、小ばらしスペースの確保が困難な状況でした。そこで、架設作業車の解体は、橋台背面のヤードを使用して行いました。



深礎工遠心力吹付け



柱頭部施工



架設作業車組立



張出し架設



架設作業車解体



側径間支保工施工

◆工程表

項目	平成25年												平成26年												27
	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	
準備工	■	■	■	■																					
橋脚工					■	■	■	■	■	■	■														
柱頭部											■	■	■												
張出し架設部														■	■	■	■	■	■						
側径間支保工部																				■	■	■			
橋台工													■	■	■	■	■	■				■	■		
橋面工・付属物																						■	■	■	
片付け工																								■	



三井住友建設

発行：三井住友建設（株）土木本部 土木設計部
 連絡先：東京都中央区佃2丁目1番6号 TEL.03-4582-3063
 URL：http://www.smcon.co.jp